

【令和8年4月】水道課工務係 入庁7年目（技術職 女性25歳）



現在の仕事内容・やりがい

水道課工務係では、安全安心な水道水を安定して供給するために配水管の新設・更新工事の設計・監督や漏水対応、上水施設の維持管理などの業務を行っています。地域のライフラインを支える重要な仕事であり、市民の暮らしを守っていることを実感できる点に大きなやりがいを感じます。



職場の雰囲気

困ったことがあれば気軽に相談できる雰囲気があり、先輩職員も丁寧に指導してくれるため、安心して仕事に取り組むことができます。漏水や水道管の破損などの緊急時には、破損箇所の探知や給水車の手配、工事業者への連絡などを職員が連携して迅速な対応が必要です。生活への影響を最小限に抑え、安定した給水を守るためには、一人ではなくチーム全体で協力することが必要不可欠であり、チームワークの大切さを実感できる職場です。

入庁前後のギャップ

入庁前は、学校で学んだ知識が仕事をする上で糧になると思っていましたが、工事の流れや施工方法は、



実際に現場を見て経験を重ねることで理解が深まります。また、現場ごとに臨機応変な対応が求められるため、知識を土台にしながら日々の経験を積み重ねることが技術者として成長するために大切だと感じています。





退勤後や休日の過ごし方

毎週、由布市のバレーボールの練習に参加して仲間と体を動かし、リフレッシュしています。
また、旅行やカフェ巡りも好きで、休日を利用してさまざまな場所を訪れています。
新しい景色やお店に出会うことで気分転換になるだけでなく、日々の仕事への活力にもつながっています。

ある1日のスケジュール

- 06:30 起床・準備
- 08:30 出勤（メールのチェック）
- 09:00 朝礼
- 09:30 現場立会・協議
- 12:15 昼休み
- 13:00 業者との協議
- 15:00 事務（工事関係）
- 17:30 退庁
- 18:00 バレーボールの練習
- 20:30 帰宅
夕食、入浴、家事
- 22:30 自由な時間（動画鑑賞など）
- 23:30 就寝

休日は旅行へ！
計画を立てるのも楽しい♪



カフェ巡り☕

受験生へのメッセージ

建物や道路、水道など、暮らしを支える社会基盤は、普段は当たり前のように利用されています。その「当たり前」を守ることが私たち技術職の役割だと思います。自分が携わった工事や維持管理が、市民の安心・安全な暮らしを支えていることを実感できることがこの仕事ならではの大きな魅力です。由布市役所で一緒に働ける日を楽しみにしています。